

士別市下水道事業経営戦略【概要版】

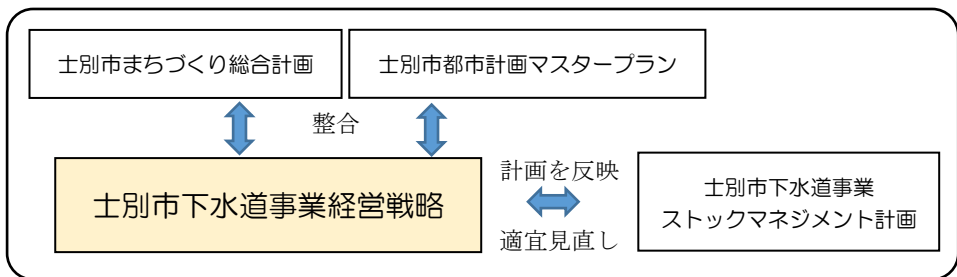
第1章 経営戦略策定の趣旨

◆経営戦略策定の趣旨

士別市の下水道事業は、「公共下水道事業」、「特定環境保全公共下水道事業」、「農業集落排水事業」、「個別排水処理施設整備事業」の4事業を運営しており、令和6年度から地方公営企業法を全部適用し公営企業会計に移行しました。

下水道事業を取り巻く環境の変化に伴い多様な課題が発生している状況を踏まえ、安定的なサービスの継続に向けた経営基盤の強化を図るための指針として下水道事業経営戦略を策定するものです。

◆経営戦略の位置付け



第2章 下水道事業の概要

◆事業の概要

項目	公共下水道事業	特定環境保全公共下水道事業	農業集落排水事業	個別排水処理施設整備事業
処理区数	1 処理区	1 処理区	4 処理区	—
処理場数 (設置基数)	1 施設	1 施設	4 施設	—
処理区域内人口	12,900 人	838 人	542 人	2,428 人
水洗化人口	12,844 人	726 人	527 人	1,683 人
水洗化率	99.60%	86.63%	97.23%	69.32%
汚水処理整備面積	612ha	95ha	101ha	—
管路整備延長	179 km	16 km	22 km	—
処理区域内人口密度	21.1 人/ha	8.8 人/ha	5.4 人/ha	—

第3章 下水道事業の現状と課題

1. 財務上の課題

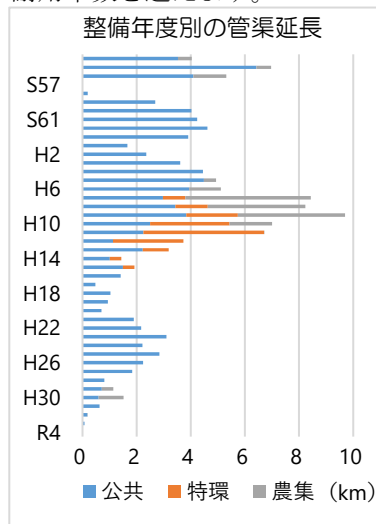
- ・使用料が減少傾向
- ・維持管理コストが増加見込み
- ・繰入金に依存
- ・企業債残高が多額

令和6年度の主な経営指標の見込み

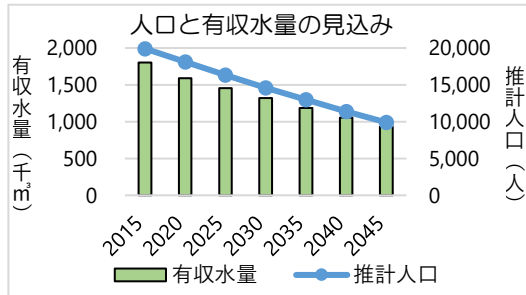
	汚水処理原価	経常収支比率	経費回収率	企業債残高 対事業規模比率
公共	152.77 円	100.66%	88.97%	1,402.45%
特環	427.70 円	99.61%	30.33%	2,706.02%
農集	875.07 円	99.78%	15.49%	4,375.68%
個排	440.19 円	111.74%	31.84%	2,202.74%

2. 施設の老朽化

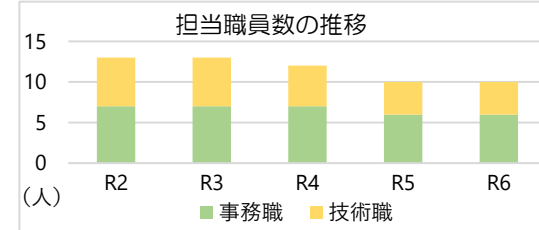
計画期間に約 16 km の管渠が耐用年数を迎えます。



3. 人口と有収水量の減少



4. 職員の減少



5. 自然災害のリスク

これまでに経験したことのない集中豪雨による災害が懸念されます。また、いつ、どこで大きな地震が起きてもおかしくないといわれています。

6. 脱炭素社会への貢献

カーボンニュートラルの実現に向けた取組みが求められています。

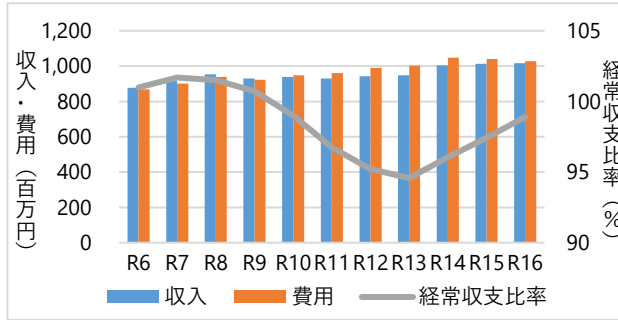
第4章 経営の基本方針と取組内容

	具体的な取組み	取組み内容
財務体質の強化	使用料の適正化	4年ごとに見直しを行います。
	広域化・共同化	近隣の自治体との連携を模索します。
	企業債発行額の抑制	プライマリーバランスを意識し、新規発行額を抑制します。
	投資の平準化	予防保全に取組み、計画的に更新します。
	スペックダウン	処理施設のスペックダウンを進めます。
	汚水処理の最適化	維持管理適正化計画を策定し、汚水処理方法を見直します。
安全で安心な環境の維持	民間活力の導入	「ウォーターPPP」の導入の可能性を検証します。
	内水ハザードマップ	内水ハザードマップを作成します。
	処理施設の耐震化	下水処理場の耐震化に取り組みます。
	下水道資源の有効活用	下水汚泥の堆肥製造を推進します。

第5章 投資・財政計画

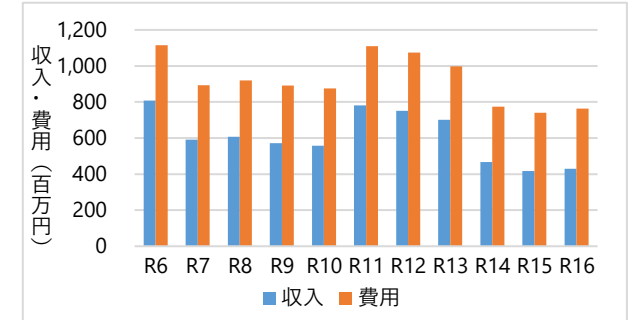
◆収益的収支

物価高騰等により収益的支出は増加傾向と想定しています。R10から経常損失が発生する見込みです。



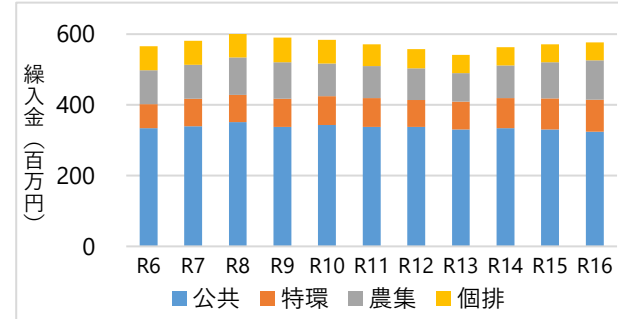
◆資本的収支

投資的経費の平準化を図ります。資本的収支の不足は損益勘定留保資金等で補てんします。



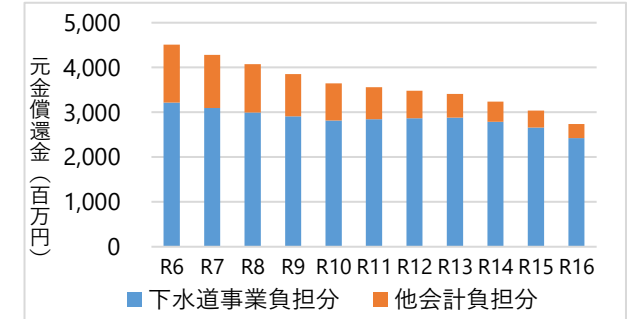
◆繰入金

基準内の繰入が増加、基準外の繰入が減少し、総額では、ほぼ横ばいで推移する見込みです。



◆企業債残高

企業債発行額の抑制に取り組むことで、企業債残高は減少する見込みです。



第6章 経営戦略の検証

◆経営戦略のフォローアップ

経営戦略の推進のため、毎年度目標指標の達成状況を把握検証することで進捗管理を行います。フォローアップの期間については、「土別市まちづくり総合計画」の実行（展望）計画期間に合わせて4年間と設定し、環境の変化に対応する実現方策を検討します。また、この計画の前提となる経営、財政の条件が大幅に変更となった場合等は、状況に応じて見直しを行います。

◆重要業績評価指標（KPI）

指標	令和6年度末	令和11年度末	令和15年度末
経常収支比率	100.99%	100.00%	100.00%
経費回収率	64.21%	59.89%	57.20%
企業債残高対事業規模比率	1,628.68%	1,495.73%	1,397.36%

※投資・財政計画及び重要業績評価指標（KPI）の数値は下水道4事業の合計値です。